

# 令和 6 年度事業計画

## 1 基本方針

少子高齢化の進展により、今や 10 人に 3 人は高齢者という時代になっていますが、これからは団塊の世代が 75 歳以上になることで「高齢者の高齢化」がさらに進むと言われております。

こうした中、定年延長など高齢者の雇用環境が変化し、就労機会が増えていることやコロナ禍の影響などから、シルバー人材センターの会員数は全国的に伸び悩んでおります。

また、昨年 10 月に導入された消費税のインボイス制度や、今秋にも施行が予定されているフリーランス法に対応するため、センターと会員、発注者との関係を見直す新たな契約方法への移行が検討されており、さらにはデジタル化への取組など、シルバー人材センターのこれまでの仕組みや収益構造は大きく変わっていくものと思われまます。

令和 2 年から続いた新型コロナウイルス感染症も 5 類に移行し、ようやく元の生活が戻ってきて経済活動も急速に回復しておりますが、少子高齢化に加え、働き方改革などによって、様々な業種において人手不足が顕著になってきており、その中で、シルバー人材センターは大きな役割を担うものとなっています。

しかしながら、当センターにおいては、事業活動を支える会員の減少と高齢化が続き、市民の依頼に充分に応えられないというケースも出始めてきており、会員の確保が重要な課題となっています。

高齢者が就業を通じて生きがいの充実を図りながら地域づくりに寄与するシルバー人材センターが、これからも地域の信頼を得て活動を継続していくためには、関係機関との連携のもと、取り巻く環境の変化に対応しながら、安全就業を第一に、就業機会の確保と会員の拡大に努め、事業運営の安定化を図っていかねばなりません。

また、今年度は第 3 次中期 5 カ年計画の最終年度に当たります。コロナ禍で計画を大きく下回る状況が続いておりますが、会員・役職員が一体となって今後の安定運営に向けて取り組んでまいります。

## 2 実施計画

### (1) 会員の拡大

#### ① 会員による「ひとりが 1 人勧誘活動」の推進

- ② 女性会員「クリオネの会」活動の充実、女性会員の入会促進
- ③ 市の広報紙や新聞・ラジオ等を活用した会員募集の実施
- ④ 入会説明会の実施（毎月2回）
- ⑤ 市内のイベント等におけるPR活動の実施

## （2）就業機会の拡大

- ① 就業開拓委員会による事業所訪問活動の実施
- ② シルバー派遣事業の周知、受注の拡大
- ③ 会員による「ひとり2就業開拓」の推進
- ④ 独自事業の実施（花苗栽培事業）
- ⑤ 技能講習会の開催
- ⑥ 市指定管理施設の管理運営（「ソレイユ網走」「すぱーく網走」）

## （3）広報活動の充実

- ① 会員、市民への情報提供
  - ・普及啓発・広報委員会による「センターだより」と「シルバー通信」の発行
  - ・ホームページによる情報提供
- ② 普及啓発活動の推進
  - 全国「普及啓発月間」における活動
    - ・街頭啓発活動の実施
    - ・市の広報紙や新聞等を活用したPR活動の実施
    - ・公共施設でのパネル展示の実施
  - リーフレット等の配布、公共施設等への配置
  - 市内のイベントでのPR活動の実施

## （4）安全就業の推進

- ① 安全就業に対する意識の醸成と高揚を図るための啓発活動の実施
- ② 事故防止対策の推進
- ③ 職群班長会議等における安全就業の啓発
- ④ 安全・適正就業推進委員会による就業現場パトロールの実施
- ⑤ 各種技能講習会の開催（草刈、除雪、救急救命、駐車場整理など）
- ⑥ 会員研修会、健康講演会の開催

(5) 組織体制の強化

- ① 地域班、職群班組織の活性化
- ② 理事会、各委員会の活性化
- ③ 事務局体制の強化
  - ・職員の研修・講習会受講の拡充
  - ・業務運営の効率化の推進
- ④ 会員相談日の開設（毎週月曜日）

(6) 地域社会への貢献

- ① 地域との連携
- ② ボランティア活動の実施
  - ・清掃活動
  - ・フラワーガーデン「はな・てんと」の維持管理活動

(7) 経営基盤の強化

- ① 事業の拡充、及び派遣事業、独自事業の推進
- ② 賛助会員の拡大
- ③ 経費削減と効率的な業務運営の推進

(8) 中期5カ年計画の策定

- ① 計画期間 令和7年度～令和11年度
- ② 会員アンケート調査の実施

3 本年度の目標値

○ 会員数	285名
○ 受注件数	1,912件
○ 就業延日数	31,800日
○ 契約金額	147,260千円
	(内訳) 請負 141,560千円
	派遣 5,700千円
○ 就業率	96%